



貨物車 による **死亡** 事故発生

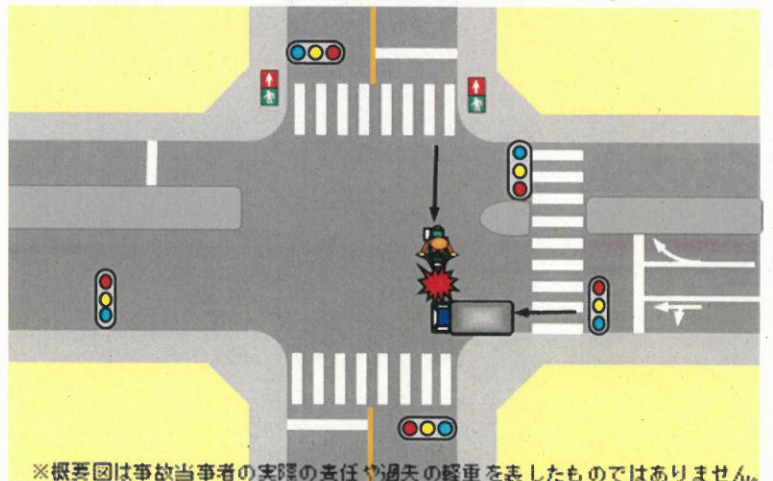
平成30年9月1日(土)

午前5時53分ころ

西保木間3丁目22番先路上において

トラックとバイクが衝突し

50歳代の男性が亡くなりました。



※概要図は事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。

安全運転管理者・運行管理者として...



安全運転指導を徹底しなくては...

漫然運転の禁止



閑散とした道路では、ミラーを意識的に見たり、隠れている危険を探してみたり、何度も行っている場所でも油断しないことが交通事故防止につながります。

ハンドルを握る時は、常に緊張感を持ち、先を読みながら運転をしましょう。

交差点進入時は 注意!

交差している道路が赤信号でも、車や歩行者が信号を無視してくるかもしれません。

青信号でも、**交差点全体を広く視野に入れて必ず自分の目で左右の安全を確認**しましょう。



過労運転はさせない!

長時間の運転や過労運転は、集中力が低下し、信号や歩行者を見落とし、事故を起こしやすいになります。

また運行管理者や安全運転管理者の方は、ドライバーに無理のない運転計画をたてるよう指導をお願いします。**適切な休憩をとることはドライバーの命を守ります。**